



未来を創る子どもの育成

～～親和性・企画力・貢献意欲の向上を目指して～～



教育目標・・・豊かな心を持ち友達と元気に遊ぶ子ども

重点目標・・・興味を持ち夢中になって遊ぶ子ども

研修テーマ・・・遊びを通して人とかかわる楽しさを感じる子どもを目指して(一年次)



興味を持ち夢中になって遊ぶ子ども

基本的な生活習慣を身につける子ども

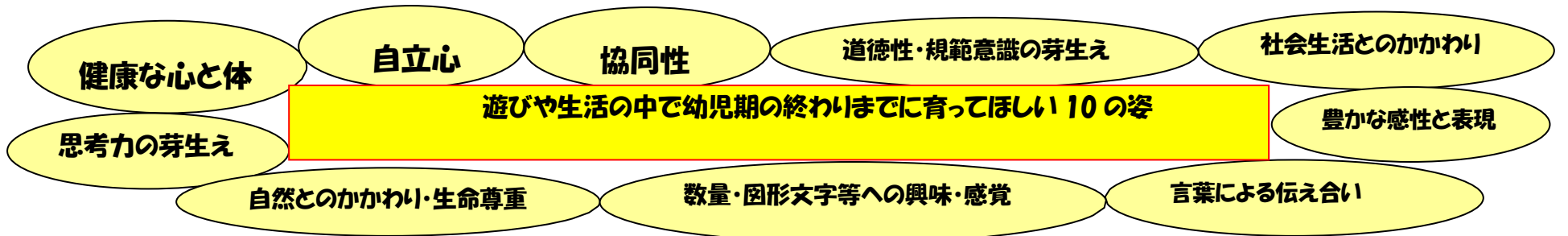
進んであいさつをする子ども

学年	こんな子どもを目指します (成果目標)		
3	・教師や友達と一緒に遊ぶ心地よさを感じ安心して遊ぶ。 (80%)	・防寒着や服を自分で着たり脱いだりする。 ・自分でカバンを担いで登降園する。	・担任と「おはよう」のあいさつを交わす。
4	・友達との遊びや活動の中で、自分の思いを話したり相手の話を聞いたりする。(80%)	・身の回りのことを自分でする。 ・ちょっと我慢ができた喜びを感じる。	・教師や友だちと「おはよう」のあいさつを交わす。
5	・友達とのかかわりの中で自分の気持ちをコントロールし、折り合いをつけながら遊びを進める(80%)	・自分で気付いて身の回りのことをする。 ・目を見て体を向けて最後まで話を聞く。	・自分から教師や友達に「おはよう」と言える。
こんな活動をします (教育活動)			
3	・教師や友達とかかわりたくなるような場を設ける。	・時期や育ちに合った身の回りの始末を知らせる。	・笑顔であいさつを交わし、あいさつする心地よさが感じられるようにする。
4	・2～3人の友達と寄れる場を設け、必要に応じて仲立ちをする。 ・活動や遊びを通してできた満足感を味わえる場を設ける。	・出来るようになった喜びを味わわせる。	・生活の中でいろいろなあいさつを交わし、場に応じたあいさつができるように支援していく。
5	・友達と一緒に、遊びやチーム活動をする機会を設ける。 ・出来ない事にも挑戦する場を設ける。	・今は何をやる時か考えて行動する場を設け自信に繋げる。	
こんなことに力を入れます (運営活動)			
3	① わくわくシートを活用し保育について振り返り、短期ごとに話し合いの場を設ける(悩み・疑問・支援の在り方等)		
4	② 公開保育(ビデオ研修)を通して、支援や環境の在り方について協議する。		
5	③ 家庭との連携に努める。(アンケート・絵本の読み聞かせ・ふれあい遊び・早寝早起き朝ご飯・睡眠の大切さなど) ④ 講師を招いて実技研修を行う。		



幼稚園教育要領(5領域)

【言語】	【表現】	【人間関係】	【環境】	【健康】
自分の思いを伝えたり、相手の思いや話を聞いたりし、伝え合う喜びを味わう	いろいろな活動に興味をもって取り組み、感じたことや考えたことを表現して楽しむ	友達とかかわる中で、ルールとマナーを守り、楽しく生活する	様々な物に触れ好奇心や探求心を持ち遊ぶ楽しさを感じる	基本的な生活習慣を身につけ自分のことは自分でする



一人ひとりの確かな育ちを求めて

家庭・地域とつながるために	園小連携	保育者の資質向上
<ul style="list-style-type: none"> 園だより・園長室だより・クラスだより・通信「つくしんぼ」 地域の良さを取り入れた保育の実施 保育参観・学年及びクラス懇談会・個人懇談 園外保育等のボランティア 愛児会(三役・各部) 子育て支援・延長及び預かり保育(早朝・延長・一時預かり・土曜) 未就園児親子の会(なかよし会) 	<ul style="list-style-type: none"> 授業や保育を参観し合う 情報交換会実施(4月・8月・2月)(年長組担任と一年生担任) おたよりの交換 各行事に参観し合う 園・小連携アクションプランの活用 山小アプローチカリキュラムの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 園内研修 外部講師による研究保育 学級経営案検討 保育を語る会 園外研修参加 英語に触れて親しむ



